

第3節 地震発生時の列車の状況

(1) 列車の停止位置

10月6日13時30分の地震発生当時、米子支社管内では、37本の列車が運転中であった。運輸指令は全ての列車に無線で停車を指示。これらの列車には約1,200名のお客様が乗車されていた。

脱線等の事故は、営業運転中の列車にはなかったが、後藤総合車両所検修科扇形車庫6番にて、DD51機関車が脱線した。復旧を試みたものの、頻発する余震のため同日の復旧は断念し、16日に復旧した。

図に列車の位置を地図に示す。

(2) 地震発生時の運転士の行動

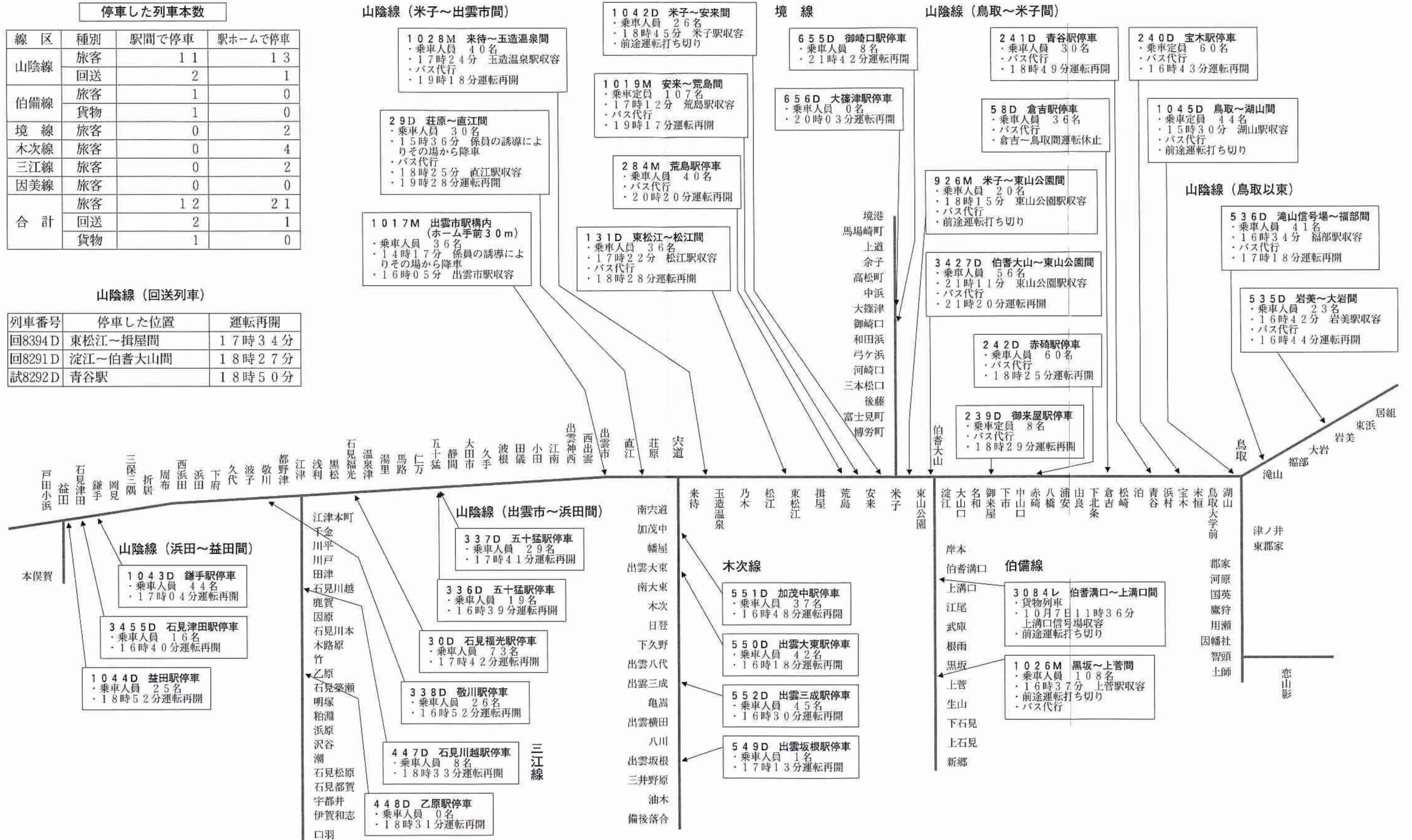
地震発生時に運転中であった列車の運転士は、被害の大きかった米子エリアでは、運輸指令からの無線での停止指示をまたず独自の判断で停止手配をとった運転士が多かった。

表に運転士のとった行動を表に示す。

地震発生時の列車位置

線区	種別	駅間で停車	駅ホームで停車
山陰線	旅客	11	13
	回送	2	1
伯備線	旅客	1	0
	貨物	1	0
境線	旅客	0	2
木次線	旅客	0	4
三江線	旅客	0	2
因美線	旅客	0	0
合計	旅客	12	21
	回送	2	1
	貨物	1	0

列車番号	停車した位置	運転再開
回8394D	東松江～揖屋間	17時34分
回8291D	淀江～伯耆大山間	18時27分
試8292D	青谷駅	18時50分



平成12年10月6日 13:30頃地震発生時の運転士の取扱状況

- 事象 ① 地震を感知して自分で停止手配を採った。 ② 指令の無線で停止した。 ③ 信号で停止した。 ④ その他

区 所	列車番号	区 間	事 象	そ の 他 (特記事項)	
米子運転所 (伯備線)	1019M	米子～安来	①地震を感知して自分で停止手配を採った	架線の揺れで気づいた。駅間で3時間停車	
	1026M	黒坂～上菅	①地震を感知して自分で停止手配を採った	衝撃と架線の揺れで気づいた。駅間で3時間停車	
	1028M	来待～玉造	②指令の無線で停止した	駅間で3時間停車	
	926M	米子～東山公園	①地震を感知して自分で停止手配を採った	退行して米子駅収容	
	3084レ	伯耆溝口～上溝口	②指令の無線で停止した	途中で乗務交替(12時間後)	
	3427D	伯耆大山～東山公園	①地震を感知して自分で停止手配を採った	鉄橋上で左右の揺れを感じた。日野川鉄橋を過ぎて停車	
	30D	石見福光～温泉津	③信号で停止した	機外約50m手前で停車。駅間で4時間停車	
	29D	莊原～直江	②指令の無線で停止した	駅間で4時間停車	
	131D	東松江～松江	①地震を感知して自分で停止手配を採った	車両の揺れと、架線の揺れで気付いた。駅間で3時間30分停車	
	1045D	湖山駅構内	②指令の無線で停止した	第2場内信号機手前約200mに停車(3時間停車)	
	240D	宝木	③信号で停止した(行き違い)	停車中に行違い列車を待っているとき(3時間停車)	
	241D	青谷駅構内	④行違いのため	自分も車両の揺れで気付いたが、お客様も騒いだ(5時間停車)	
	8292D	青谷駅構内	④行違いのため	5時間停車	
	239D	御来屋駅構内	④停車中	電柱と電線の揺れで気付いた	
	1042D	安来～米子	①地震を感知して自分で停止手配を採った	架線の揺れで気付いた。駅間で5時間停車	
	284M	荒島	④行違いのため	6時間停車	
	回8394D	東松江～松江	①地震を感知して自分で停止手配を採った	車両の揺れと、架線の揺れで気付いた。駅間で3時間30分停車	
	286M	出雲市(4番)	④停車中	折り返しのため発車待ち中	
	米子運転所 (境線)	1017M	出雲市駅構内	①地震を感知して自分で停止手配を採った	架線の揺れで気付いた。ホーム50m手前で停車
		656D	大篠津駅構内	④停車中	10時間停車
木次列車支部	655D	御崎口駅構内	①地震を感知して自分で停止手配を採った	ドア扱い中、気付いた。9時間停車	
	550D	出雲大東	④駅が止めた	感知しなかった。無線受信しなかった	
	551D	加茂中	④駅が止めた	感知しなかった。無線受信しなかった	
	552D	出雲三成	④停車中、指令から無線で指示を受けた	感知しなかった	
	549D	出雲坂根	④停車中、駅から指示を受けた	感知しなかった	
	126D	宍道	④停車中、指令から無線で指示を受けた	感知しなかった	
鳥取列車支部	535D	岩美	②指令の無線で停止した	感知しなかった。無線機が聞き取りにくかった	
	536D	滝山～福部	②指令の無線で停止した	感知しなかった。指令から車両の点検の指示を受け、異常のないことを確認した	
	58D	倉吉(運転休止)	④停車中、指令から無線で指示を受けた		
	242D	赤碕	③信号で停止した。場内注意、出発停止現示	感知しなかった。無線受信しなかった。その後、指令の指示を受け点検、異常なし	
	回8291D	淀江～伯耆大山	①地震を感知して自分で停止手配を採った	激しい上下の車両動揺、前方のレールが波打っている	
	178D	餘部構内	④停車接客中、異常な動揺を感じ、福知山指令に報告、指示を受けた	車両、閉そく信号機に異常な揺れを感知した	
	179D	鏡駅	③信号で停止した。場内注意、出発停止現示	停車後、揺れを感じた。指令の指示を受け点検、異常のないことを確認した	
浜田列車支部	375D	出雲市	④停車中、指令から無線電線の指示を受けた	感知しなかった	
	337D	五十猛	③信号で停止した	感知しなかった	
	336D	五十猛	③信号で停止した	感知しなかった	
	388D	敬川～都野津	②指令の無線で停止した	感知しなかった	
	335D	浜田	④停車中、指令から無線で指示を受けた	感知しなかった	
	338D	浜田	④停車中、指令から無線で指示を受けた	感知しなかった	
	3455D	石見津田	①地震を感知して自分で停止手配を採った	石見津田発車時に、木が揺れると同時に地震だとの声が聞こえ、少し動いたが止まった(ホーム外れていない)	
	577D	宇田郷	④停車中、指令から無線で指示を受けた	感知しなかった	
	574D	長門大井	②指令の無線で停止した	感知しなかった	
	1044D	益田	④停車中、指令から無線で指示を受けた	感知しなかった	
	(三江線)	447D	石見川越	②指令の無線で停止した	感知しなかった
		448D	乙原	②指令の無線で停止した	感知しなかった

(3) 地震当日の運転休止列車

被害の大きかった鳥取県西部エリアの山陰本線は20時49分、境線は23時48分に運転を再開したが、伯備線は、新見～伯耆大山間で終日運転を見合わせた。運転休止列車は、部分運休も含めて、124本にも及ぶ。貨物列車も含めると、131本となる。

次に地震発生当日の運転休止列車の一覧を次に示す。

運休列車一覧表（10月6日）

【山陰本線】

列車番号	区 間	備 考
541D	浜坂～鳥取	
545D	浜坂～鳥取	
560D	鳥取～浜坂	
544D	鳥取～浜坂	
239D	伯耆大山～米子	部分運休
3429D	鳥取～米子	
243D	鳥取～米子	
245D	鳥取～米子	
247D	鳥取～米子	
3431D	鳥取～米子	
3433D	鳥取～松江	
253D	鳥取～米子	
244D	米子～鳥取	
3428D	米子～鳥取	
246D	米子～鳥取	
3430D	出雲市～鳥取	
248D	米子～鳥取	
250D	米子～鳥取	
3432D	米子～鳥取	
57D	鳥取～倉吉	
62D	倉吉～鳥取	
58D	倉吉～鳥取	
55D	鳥取～倉吉	
341D	出雲市～浜田	
377D	出雲市～大田市	
3459D	米子～益田	
347D	出雲市～浜田	
3457D	浜田～益田	
335D	浜田～益田	
339D	浜田～益田	
60D	倉吉～鳥取	
257D	鳥取～倉吉	
259D	鳥取～倉吉	
379D	出雲市～大田市	
291M	米子～出雲市	
290M	出雲市～米子	
380D	大田市～出雲市	
352D	浜田～出雲市	
342D	益田～浜田	
581D	益田～長門市	
578D	長門市～益田	

【山陰本線】

列車番号	区 間	備 考
252D	米子～鳥取	
254D	米子～鳥取	
256D	米子～伯耆大山	部分運休
140D	松江～米子	
8	出雲市～東京	
583D	益田～長門市	
582D	長門市～益田	
133D	米子～出雲市	
287M	米子～出雲市	
135D	米子～出雲市	
137D	米子～出雲市	
130D	出雲市～米子	
134D	出雲市～米子	
288M	出雲市～米子	
1045D	湖山～小郡	
1046D	小郡～米子	
375D	出雲市～大田市	
126D	宍道～松江	
132D	宍道～松江	
557D	松江～宍道	
561D	松江～宍道	
376D	大田市～出雲市	
378D	大田市～出雲市	
340D	浜田～出雲市	
3456D	益田～出雲市	
344D	浜田～出雲市	
348D	益田～浜田	
352D	益田～浜田	
354D	益田～浜田	
355D	出雲市～浜田	
141D	米子～出雲市	
143D	米子～出雲市	
144D	出雲市～米子	
146D	出雲市～米子	

【伯備線】

列車番号	区 間	備 考
1025M	岡山～出雲市	
1027M	岡山～出雲市	
1029M	岡山～出雲市	
1031M	岡山～出雲市	
1033M	岡山～出雲市	
1035M	岡山～出雲市	
1037M	岡山～出雲市	
1039M	岡山～出雲市	
1030M	出雲市～岡山	
1032M	出雲市～岡山	
1034M	出雲市～岡山	
1036M	出雲市～岡山	
1038M	出雲市～岡山	
1040M	出雲市～岡山	
4032M	出雲市～東京	
929M	新見～米子	
931M	新見～米子	
933M	新見～米子	
935M	新見～米子	
947D	生山～米子	
949D	根雨～米子	
926M	米子～新見	
928M	米子～新見	
930M	米子～新見	
932M	米子～新見	
934M	米子～新見	
944M	米子～生山	
946D	米子～生山	
948D	米子～根雨	

【境線】

列車番号	区 間	備 考
657D	米子～境港	
659D	米子～境港	
661D	米子～境港	
663D	米子～境港	
665D	米子～境港	
667D	米子～境港	
669D	米子～境港	
671D	米子～境港	
673D	米子～境港	
675D	米子～境港	
677D	米子～境港	
679D	米子～境港	
681D	米子～境港	
683D	米子～境港	

【因美線】

列車番号	区 間	備 考
2057D	鳥取～智頭	
2075D	鳥取～智頭	
2061D	鳥取～智頭	
637D	鳥取～智頭	
659D	鳥取～智頭	
663D	鳥取～智頭	
2056D	智頭～鳥取	
2058D	智頭～鳥取	
2076D	智頭～鳥取	
638D	智頭～鳥取	
662D	智頭～鳥取	

【若桜線】

列車番号	区 間	備 考
340D	若桜～郡家	
339D	郡家～若桜	

【木次線】

列車番号	区 間	備 考
552D	出雲横田～宍道	
554D	備後落合～宍道	
556D	出雲横田～宍道	
553D	宍道～木次	
563D	宍道～木次	
551D	宍道～出雲横田	
555D	出雲横田～備後落合	
561D	木次～出雲横田	

【三江線】

列車番号	区 間	備 考
453D	口羽～三次	部分運休
456D	三次～口羽	
458D	三次～口羽	
459D	口羽～三次	
457D	江津～浜原	

【境線】

列車番号	区 間	備 考
658D	境港～米子	
660D	境港～米子	
662D	境港～米子	
664D	境港～米子	
666D	境港～米子	
668D	境港～米子	
670D	境港～米子	
672D	境港～米子	
674D	境港～米子	
676D	境港～米子	
678D	境港～米子	
680D	境港～米子	
682D	境港～米子	
684D	境港～米子	

(4) 地震当日のお客様の救済状況

地震発生後、運転休止になった列車にご乗車いただいていたお客様をお送りするため、一部区間で代替バスを運行した。

次に代替バスの運転状況を示す。

代替バス運転状況

月 日	代 替 区 間	使用車両数 (合)	延便数 (便)	輸送人員 (人)	記 事
10月6日	鳥 取 ～ 米 子	14	17	499	13時30分鳥取県西部 地震発生
	鳥 取 ～ 岩 美				
	鳥 取 ～ 浜 坂				
	倉 吉 ～ 米 子				
	根 雨 ～ 米 子				
	出 雲 市 ～ 米 子				
新 見 ～ 上 菅					

第4節 輸送体制

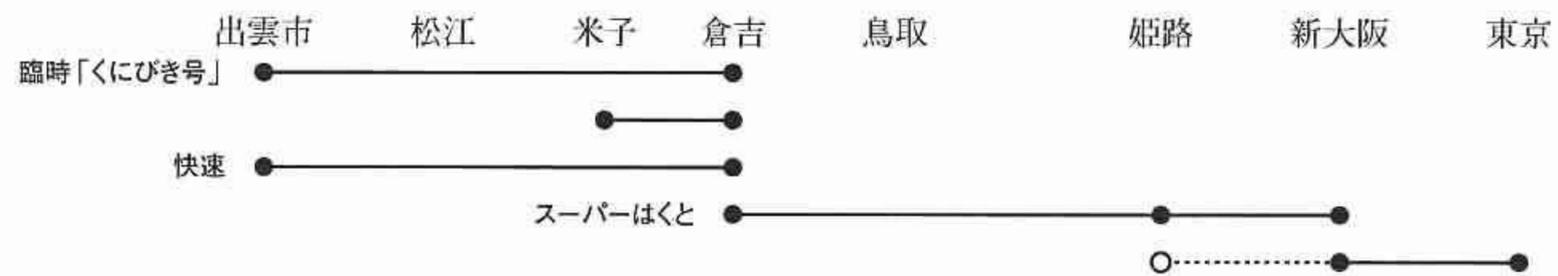
(1) 近畿・山陽方面へのアクセス確保

山陰と山陽を結ぶ線区である伯備線の運転見合せにより、特急「スーパーやくも・やくも号」の運転を取り止めたため、次の迂回ルートをつくった。

1. 山陰線・因美線・智頭急行ルート

米子・出雲～倉吉間に臨時特急「くにびき号」を運転。また、同区間に快速も運転し、倉吉で特急「スーパーはくと号」との接続を行った。

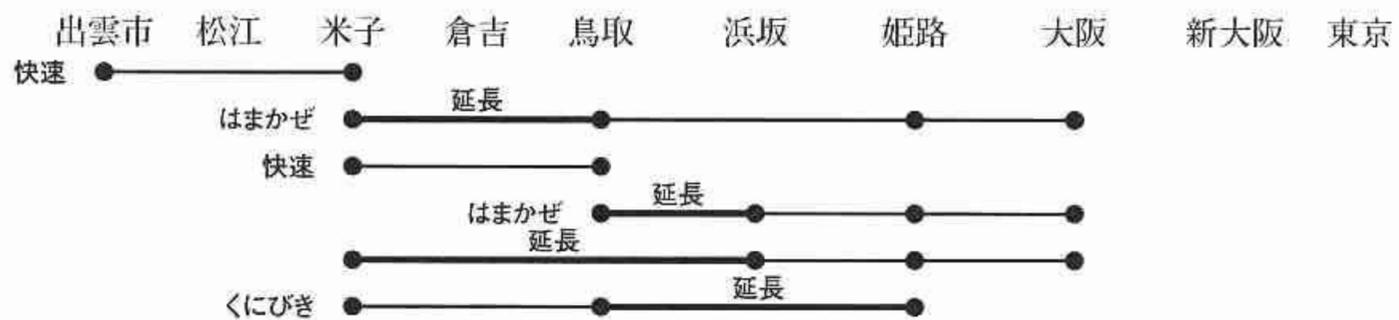
「スーパーはくと」ルート



2. 山陰線・播但線ルート

鳥取～大阪間ある或いは、浜坂～大阪間で運転している特急「はまかぜ号」をそれぞれ鳥取～米子間、浜坂～鳥取間、浜坂～米子間で延長運転を行った。

「はまかぜ」ルート



3. 急行「だいせん」延長

米子～大阪間を福知山線経由で結んでいる急行「だいせん」(米子～倉吉間は快速)を米子～出雲市間で延長運転を行った。

「だいせん」延長

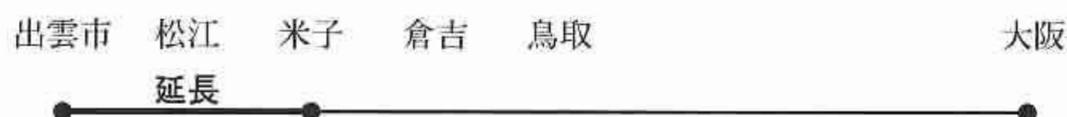


表1に臨時列車の運転本数、表2に臨時列車の運転区間と列車名を示す。

表1. 臨時列車運転本数 (山陰本線)

	特 急	快 速	合 計
10/7	10	0	10
10/8	15	2	17
10/9	15	2	17
10/10	10	1	11
	50	5	55

表2. 臨時列車一覧 (はまかぜ号、くにびき号、だいせん号延長運転)

列 車 名	運 転 区 間	編 成
はまかぜ1号 9001D	浜 坂 鳥 取	キハ181×7
はまかぜ81号 9081D	姫 路 鳥 取	キハ181×7
はまかぜ3号 9003D	香 住 米 子	キハ181×5 キハ181×7
はまかぜ5号 9005D	鳥 取 米 子	キハ181×7
はまかぜ2号 9002D	米 子 鳥 取	キハ181×5 キハ181×7
はまかぜ4号 9004D	鳥 取 浜 坂	キハ181×7
はまかぜ6号 9006D	鳥 取 香 住	キハ181×7
はまかぜ84号 9084D	米 子 姫 路	キハ181×5 キハ181×7
くにびき2号 9082D	鳥 取 姫 路	キハ181×3
くにびき3号 9083D	姫 路 鳥 取	キハ181×3
くにびき91号 9091D	鳥 取 出 雲 市	キハ65×6
くにびき93号 9093D	鳥 取 出 雲 市	キハ65×6
くにびき92号 9092D	出 雲 市 鳥 取	キハ65×6
くにびき94号 9094D	出 雲 市 鳥 取	キハ65×6
くにびき96号 9096D	出 雲 市 米 子	キハ65×6
だいせん号 9731D	米 子 出 雲 市	キハ65×6
だいせん号 9732D	出 雲 市 米 子	キハ65×6

(2) バス代替輸送の状況

山陰本線、木次線、境線については、度重なる余震によって、運転を取り止めた列車があり、それに伴い、バス代替輸送を行った。

次にバス代替輸送状況の一覧を示す。

バス代替輸送一覧表

月 日	代替区間	使用車両数 (台)	延便数 (便)	輸送人員 (人)	バス車掌 要 員	記 事
10/7	倉吉～米子	12	18	785	12	
	米子～浦安					
	松江～米子					
	松江～出雲市					
10/8	倉吉～米子	11	16	213	11	
	松江～米子					
	松江～出雲市					
	米子～境港					
	出雲坂根～木次					
木次～出雲横田						
10/10	鳥取～米子	19	21	267	19	
	浦安～米子					
	浦安～松江					
	下市～出雲市					
	松江～米子					
	松江～出雲市					
	米子～出雲市					
	米子～境港					
	生山～米子					
新見～米子						

バス代替輸送の台数は、42台、便にすると55便、延べ1,265人のお客様をお運びした。

(3) 運転休止列車

震災発生翌日から、10月11日までに運転を取り止めた列車は、貨物も含めて総本数は307本に及んだ。そのうちの8割強を占めるのが、被害の大きかった伯備線である。

次に運転休止列車の一覧を示す。

運転休止本数一覧表（10/7～11）

	運 休	伯 備	因 美	境	山 陰	木 次	三 江	合 計
10/7	普 通 (全 面)	24		18	19			61
	普 通 (部 分)				4			4
	特 急 (全 面)	32						32
	特 急 (部 分)				2			2
	貨 物 (全 面)	10						10
	貨 物 (部 分)							0
	線 区 合 計	66	0	18	25	0	0	109
10/8	普 通 (全 面)	24		4		1		29
	普 通 (部 分)				2	6		8
	特 急 (全 面)	32						32
	特 急 (部 分)							0
	貨 物 (全 面)	8						8
	貨 物 (部 分)							0
	線 区 合 計	64	0	4	2	7	0	77
10/9	普 通 (全 面)	24						24
	普 通 (部 分)							0
	特 急 (全 面)	32						32
	特 急 (部 分)							0
	貨 物 (全 面)	8						8
	貨 物 (部 分)							0
	線 区 合 計	64	0	0	0	0	0	64
10/10	普 通 (全 面)	9						9
	普 通 (部 分)	2						2
	特 急 (全 面)	15						15
	特 急 (部 分)							0
	貨 物 (全 面)	4						4
	貨 物 (部 分)							0
	線 区 合 計	30	0	0	0	0	0	30
10/11	普 通 (全 面)	11						11
	普 通 (部 分)							0
	特 急 (全 面)	10						10
	特 急 (部 分)							0
	貨 物 (全 面)	6						6
	貨 物 (部 分)							0
	線 区 合 計	27	0	0	0	0	0	27
線 区 総 合 計	251	0	22	27	7	0	307	

第5節 運転再開への取り組み

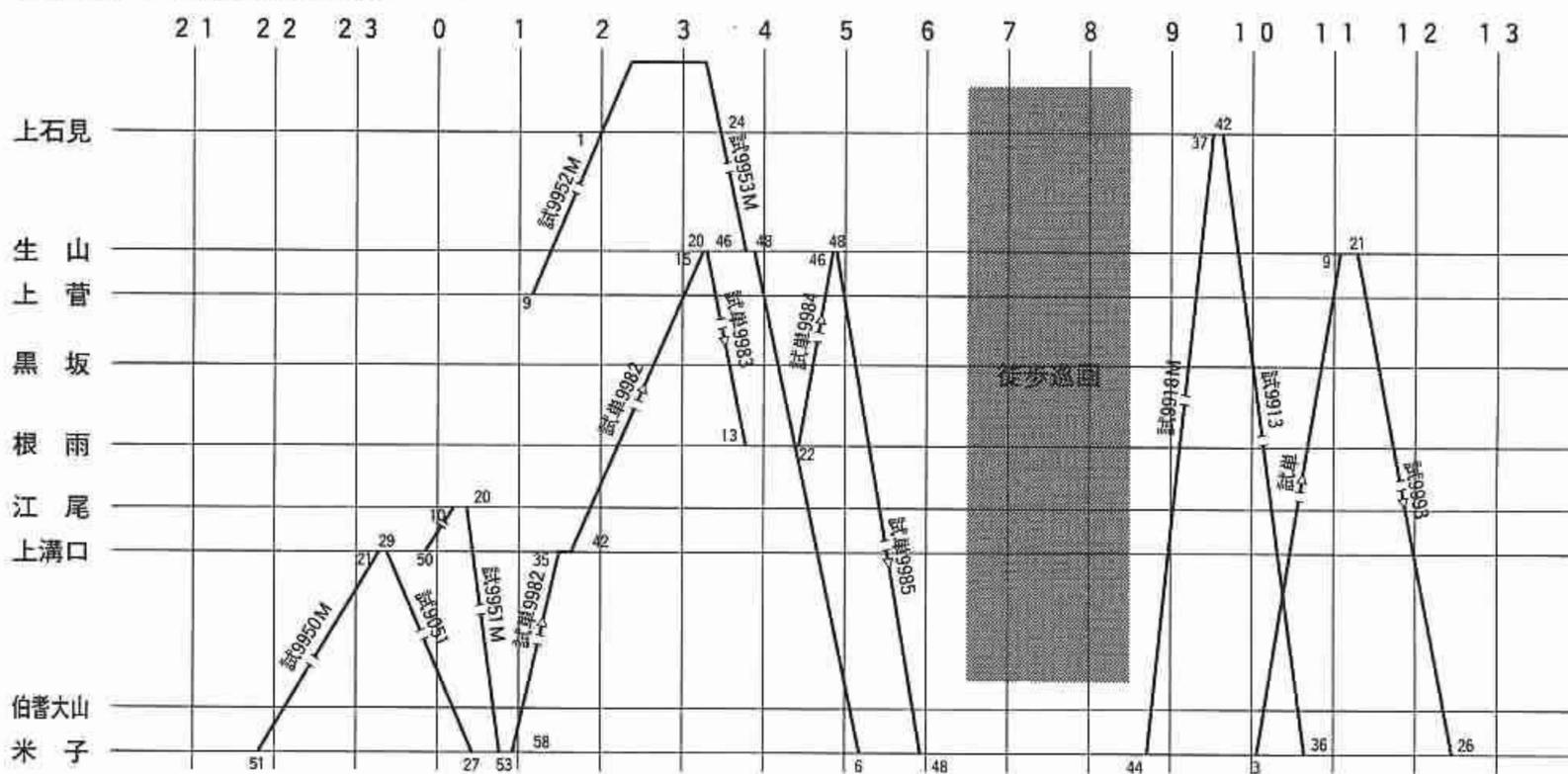
(1) 確認列車等による安全確認

伯備線の運転再開にあたっては、115系2本（時速15km走行と時速45km走行）の運転に加え、念には念を入れ、重量の重いDD51機関車を運転し、安全確認を行った。

更に、明るくなってから再度、徒歩及び目視による点検を行った。全区間を二人一組の22パーティーが約2時間30分かけて点検を行い、異常がないことを確認した。

また、現地の点検終了後には、実際の営業速度での運転に耐えられるか381系特急用電車を営業速度で走らせるなど、徹底した安全確認を行ったうえで運転を再開した。

伯備線運転再開確認列車ダイヤ



(2) ヘリコプターによる安全確認

確認列車及び地上からの徒歩による確認に合わせ、米子支社施設区係長がヘリコプターから目視による山の状況確認を行うと共にビデオ撮影を行った。撮影終了後、米子空港から米子支社までは、鳥取県警の協力でパトカーによる先導を受けビデオテープを搬送。ただちに支社災害対策本部でビデオを再生し、鉄道総合技術研究所杉山主任研究員に技術的な指導を仰いだ。

八尾 7:13 → 下石見～伯耆大山 → 米子空港着 9:20

再度米子支社の社員2名により、上空からの目視とビデオの撮影を行い変状箇所再確認を行った。

米子空港発 9:45 → 下石見～伯耆大山 → 米子空港着 11:00

第6節 復旧要員体制

今回の地震では、米子支社だけでなく、本社や他支社、鉄道総研など、鉄道人の総力を結集したといえるほどの応援に駆けつけていただいた。震災の翌日から、10月14日までの支援は、その数、209名にも及んだ。

次に14日までの復旧要員体制を示す。

地震災害復旧に係る他支社等の支援実績

〈系統別〉

(単位：人工)

担当	本・支社	所属箇所	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	計	
保線	本社	施設部			3	3	5	4	3			18	
土木	本社	施設部		4	7	7	7	3	3	1	1	33	
	大阪	保線課		2	2	2	2					8	
		大阪土木技術センター		2	2	2	2					8	
	神戸	施設課		2	3	3	3	1	1	1	1	15	
		神戸土木技術センター		2	2	2	2					8	
		加古川保線区						1	1	1	1	4	
	岡山	工務課			2	2	2	2					8
		岡山土木技術センター			5	5	6	6	2	2	2	2	30
		岡山保線区			1	1	1	1					4
		岡山新幹線保線区			1	1	1	1					4
	広島	施設課							1	1	1	1	4
		広島土木技術センター			2	2	2	2	1	1	1	1	12
		小郡土木技術センター			2	2	2	2					8
	福知山	福知山施設区		4	4	4	4					16	
	建設工事部	大阪建設工事事務所		4	7	10	6					27	
小計			33	40	44	40	9	9	7	7	189		
電気	京都	電気課			2							2	

〈支社別〉

合計	本社			4	10	10	12	7	6	1	1	51
	大阪			4	4	4	4					16
	神戸			4	5	5	5	2	2	2	2	27
	京都				2							2
	岡山			9	9	10	10	2	2	2	2	46
	広島			4	4	4	4	2	2	2	2	24
	福知山			4	4	4	4					16
	建設工事部			4	7	10	6					27
	計			33	45	47	45	13	12	7	7	209

災害復旧対応要員

		10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	計
現地対策本部	現場	4	4	4	4	4	4	4	4	4	36
保線関係 ※他支社等支援内訳 別紙	現場	34	47	47	39	39	39	39	39	39	362
	間接	9	9	9	9	9	9	9	9	9	81
	他支社等			3	3	5	4	3			18
	業者	156	156	156	186	158	150	148	93	86	1,289
	計	199	212	215	237	211	202	199	141	134	1,750
土木関係 ※他支社等支援内訳 別紙	現場	21	21	21	21	21	21	21	21	21	189
	間接	12	13	11	10	13	13	13	13	13	111
	他支社等		33	40	44	40	9	9	7	7	189
	業者	136	136	186	186	186	45	48	60	48	1,031
	計	169	203	258	261	260	88	91	101	89	1,520
建築・機械関係	現場	19	15	3	18	25	24	20	20	8	152
	間接	7	6	6	7	7	6	6	5	3	53
	他支社等										
	業者	10	4	12	12	12	23	24	26	21	144
	計	36	25	21	37	44	53	50	51	32	349
電気関係 ※他支社等支援内訳 別紙	現場	43	55	56	70	46	44	44	44	10	412
	間接	20	20	19	20	20	20	20	20	10	169
	他支社等			2							2
	業者	40	40	40	40	40	15		25	5	245
	計	103	115	117	130	106	79	64	89	25	828
計	現場	121	142	131	152	135	132	128	128	82	1,151
	間接	48	48	45	46	49	48	48	47	35	414
	他支社等		33	45	47	45	13	12	7	7	209
	業者	342	336	394	424	396	233	220	204	160	2,709
	計	511	559	615	669	625	426	408	386	284	4,483

お客様ご案内対応要員

		10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	計
バス代行車掌	現場	8	5	4	—	4	—	—	—	—	21
	間接	1	4	4	—	1	—	—	—	—	10
	計	9	9	8		5					31
駅案内等増員	現場	29	30	17	4	4	—	—	—	—	84
	間接	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	29	30	17	4	4					84
計	現場	37	35	21	4	8	—	—	—	—	105
	間接	1	4	4	—	1	—	—	—	—	10
	計	38	39	25	4	9					115

駅運転取扱、車両臨時検査要員

		10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	計
駅運転取扱配置要員	駅	—	—	—	14	10	—	—	—	—	24
留置車両臨時検査要員	車両	12	13	7	10	1	—	—	—	—	43

支社対策本部、輸送対策室

	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	計
支社対策本部	22	22	22	22	22	4	4	4	4	126
支社輸送対策室	20	20	20	20	20	3	3	3	3	112
計	42	42	42	42	42	7	7	7	7	238

その他

	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	計
情報管理、報道対応等（総務・広報）	12	12	12	12	12	—	—	—	—	60
災害情報センター（経企、事務センター）	—	—	—	3	4	4	—	—	—	11
被災者対応、情報整理等（人事）	14	14	13	14	14	—	—	—	—	69
炊き出し手配等（事業）	4	4	4	2	—	—	—	—	—	14
計	30	30	29	31	30	4				154

合計

【合計】	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	計
		633	683	718	770	717	437	415	393	291

第7節 南谷社長、土屋支社長から社員への訓示

○10月9日、復旧作業に従事している社員に対して、支社長から訓示、激励を行った。内容は次の通りである。

平成12年10月9日

各 長
米子管理長

10月6日13時30分に鳥取県西部を中心として発生した地震により、多くの列車に遅れが発生するとともに、伯備線においては当支社が今までに経験したことのない広範囲にわたる災害が発生しています。

今日まで当支社の社員はもとより、本社や他支社、関係各社の社員の皆さんにもご協力をいただき、昼夜を分かたぬ復旧作業、お客様のご案内等に全力を注いでいただいていることに感謝を申し上げます。

しかしながら、度重なる余震による被害の拡大も重なり、伯備線は、まだ復旧できない状況にあります。

私たちは鉄道事業者として、お客様に安全にご利用いただける復旧を一刻も早く実現することが最大の責務であります。今一度全社員が心を一にして、確実な復旧とより良い情報・サービスの提供を行い、お客様からの信頼を得る対応をよう全力を投入していただくことを切に希望します。

執行役員米子支社長 土 屋 隆一郎

○10月12日、伯備線の始発からの運転再開にあたり、社長から次のメッセージをいただいた。

平成12年10月12日

社 長

余震が続く中、あるいは悪天候の中、早期復旧へ最大限の努力を傾注され、誠にご苦労さまでした。関係社員に対し心より感謝と敬意を表するものであります。

○10月12日、全社員に対して、支社長から次の挨拶があった。

平成12年10月12日

支 社 長

10月6日の地震以来、度重なる余震も続く状況にありながら、これまでの社員の皆さんの努力によって、本日は伯備線をはじめ、エリア内の全ての線区で始発列車から、運転を行うことができました。

これは、皆さんの不断の努力の賜物であると感謝いたしております。

今後とも余震の発生には予断を許しませんが、いかなる状況下においても対処できる胆力を身につけ、全社員で不断の努力を続けていきたいと思っています。